

製品名: CD272 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab08319**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA,FC
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	36kDa

抗原情報

遺伝子名	BTLA
別名	BTLA; B- and T-lymphocyte attenuator; B- and T-lymphocyte-associated protein; CD antigen CD272
遺伝子 ID	151888.0
SwissProt ID	Q7Z6A9
免疫原	アミノ酸配列範囲: 101~150 のヒトタンパク質からの合成ペプチド

背景

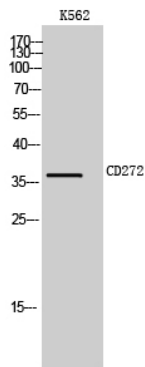
この遺伝子は免疫グロブリンスーパーファミリーのメンバーをコードしています。コードされているタンパク質は単一の免疫グロブ

リン (Ig) ドメインを含み、免疫応答を抑制するための抑制シグナルを中継する受容体です。選択的スプライシングにより、複数の転写産物バリエーションが生じます。この遺伝子の多型は、関節リウマチのリスク増加と関連付けられています。 [RefSeq 提供、2011年8月]、機能: 免疫応答時にリンパ球を阻害するリンパ球抑制受容体。、PTM: N-グリコシル化。、PTM: TNFRSF14 および抗原受容体架橋によってチロシン残基がリン酸化され、PTPN6 および PTPN11 との会合を誘導します。、類似性: 1つの Ig 様 V 型 (免疫グロブリン様) ドメインを含みます。、サブユニット: チロシンホスファターゼ PTPN6/SHP-1 および PTPN11/SHP-2 と相互作用します。TNFRSF14/HVEM と相互作用します。

研究分野

-

画像データ



CD272 ポリクローナル抗体を用いた K562 細胞のウェスタンブロット解析